

## 2023年度 第1四半期の業績の概要

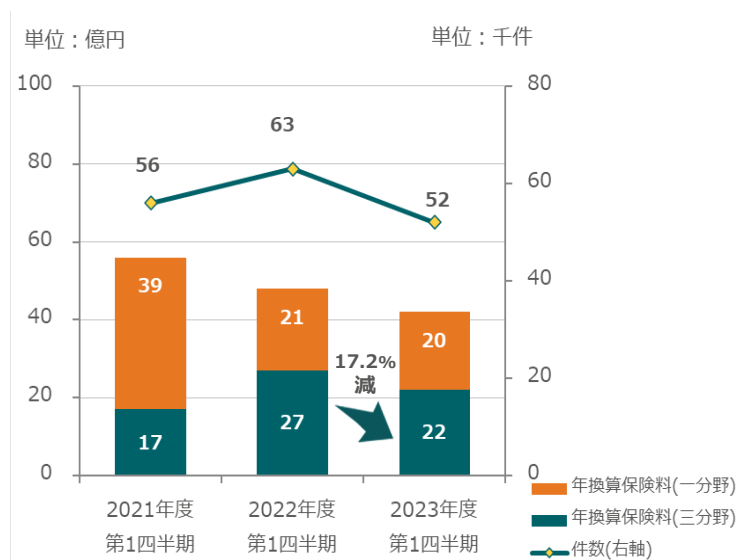
FWD生命保険株式会社 (代表取締役社長兼CEO 山岸 英樹)は、2023年度第1四半期 (2023年4月1日~6月30日)の業績をお知らせいたします。

なお、金額、件数は記載単位未満の端数を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しています。

### トピックス

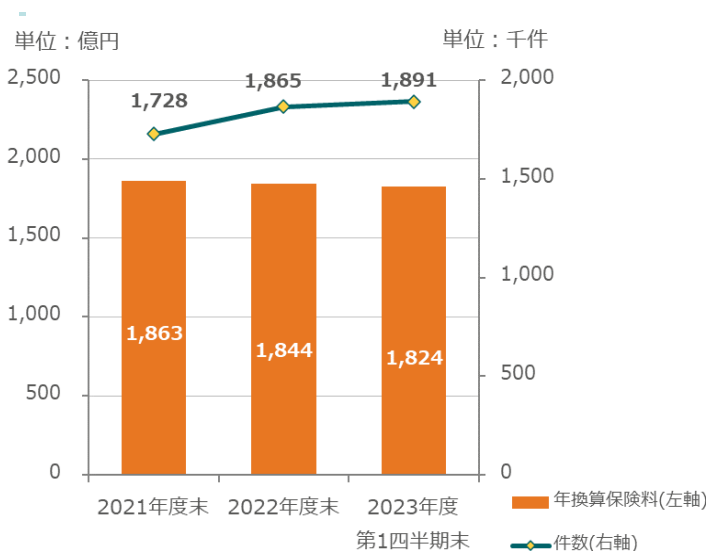
#### 1. 新契約件数・新契約年換算保険料

新契約件数は52千件となり、新契約年換算保険料は43億円となりました。



#### 2. 保有契約件数・保有契約年換算保険料

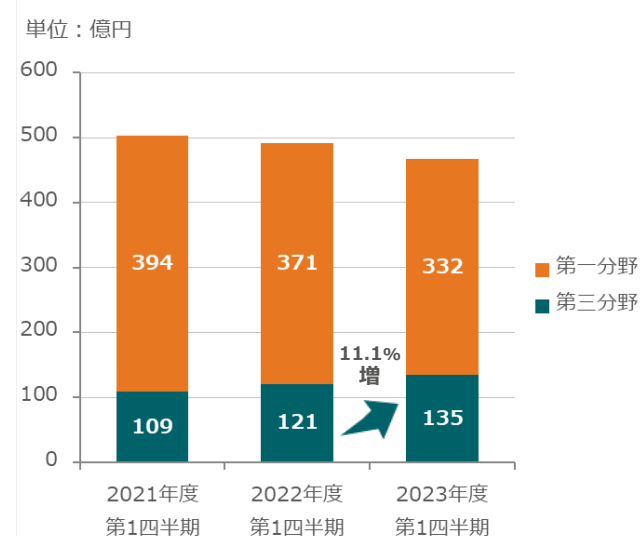
保有契約件数は1,891千件となり、保有契約年換算保険料は1,824億円となりました。



#### 3. 保険料収入

保険料収入は前年同期から5.1%減少し468億円となったものの、第3分野商品の保険料は前期比で11.1%増加しました。

内訳	第一分野	332億円
	第三分野	135億円



#### 4. 総資産

総資産は2023年度末から2.6%増加し11,275億円となりました。

#### 5. 純利益及び基礎利益

純利益は13億円となりました。

基礎利益は、新型コロナウイルスの給付金の増加及びヘッジコストの増加等により△3億円となりました。

なお、2022年度よりヘッジコストを基礎利益の算定に含める等の変更をしており、変更前基準による基礎利益は21億円となりました。

#### 6. ソルベンシー・マージン比率

ソルベンシー・マージン比率は2022年度末から24.0ポイント減少し、1,017.5%となりますが、依然として十分な支払い能力を有しており、規制上の自己資本要件をすべて満たしています。

# 2023年度第1四半期報告

FWD生命保険株式会社（代表取締役社長兼CEO 山岸英樹）の2023年度第1四半期（4月1日～6月30日）の業績は添付のとおりです。

## <目次>

1. 主要業績	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3頁
3. 四半期貸借対照表	6頁
4. 四半期損益計算書	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	9頁
6. ソルベンシー・マージン比率	11頁
7. 特別勘定の状況	12頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	12頁

以上

# 1. 主要業績

## (1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022 年度末		2023 年度 第 1 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	1,859	155,657	1,885	101.4	158,939	102.1
個人年金保険	5	226	5	99.3	223	98.9
団 体 保 険	—	1,771	—	—	1,749	98.8
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022 年度 第 1 四半期累計期間				2023 年度 第 1 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
			新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	63	7,078	7,078	—	52	83.0	6,651	94.0	6,651	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度末	2023 年度	
		第 1 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	182,281	180,287	98.9
個 人 年 金 保 険	2,169	2,161	99.6
合 計	184,450	182,448	98.9
うち医療保障・生前給付保障等	64,980	65,431	100.7

### ・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度 第 1 四半期累計期間	2023 年度	
		第 1 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	4,932	4,310	87.4
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	4,932	4,310	87.4
うち医療保障・生前給付保障等	2,750	2,278	82.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1 回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1 年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### (1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022 年度末		2023 年度 第 1 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル オ ー ン	35,837	3.3	35,026	3.1
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	978,017	89.0	1,012,069	89.8
公 社 債	487,905	44.4	488,066	43.3
株 式	63,880	5.8	63,176	5.6
外 国 証 券	426,090	38.8	460,685	40.9
公 社 債	355,115	32.3	380,273	33.7
株 式 等	70,974	6.5	80,412	7.1
そ の 他 の 証 券	141	0.0	140	0.0
貸 付 金	21,022	1.9	21,663	1.9
不 動 産	18,809	1.7	18,558	1.6
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	44,869	4.1	40,264	3.6
貸 倒 引 当 金	△29	△0.0	△ 29	△0.0
合 計	1,098,526	100.0	1,127,552	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	408,077	37.1	441,247	39.1

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末					2023 年度 第 1 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	230,613	192,257	△ 38,355	—	38,355	230,753	190,950	△ 39,802	—	39,802
責任準備金対応債券	254,056	234,315	△ 19,740	4,594	24,335	254,064	234,698	△ 19,366	4,793	24,160
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	396,534	368,262	△ 28,272	519	28,791	426,480	394,162	△ 32,318	703	33,021
公 社 債	3,709	3,235	△ 474	—	474	3,709	3,248	△ 460	—	460
株 式	453	904	451	451	—	453	1,031	577	577	—
外 国 証 券	392,238	363,980	△ 28,257	60	28,317	422,179	389,741	△ 32,437	122	32,560
公 社 債	382,454	355,115	△ 27,339	—	27,339	412,833	380,273	△ 32,560	0	32,560
株 式 等	9,783	8,864	△ 918	60	978	9,345	9,468	122	122	—
その他の証券	133	141	7	7	—	137	140	2	2	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	881,205	794,835	△ 86,369	5,113	91,482	911,298	819,811	△ 91,487	5,497	96,984
公 社 債	488,379	429,808	△ 58,570	4,594	63,165	488,527	428,897	△ 59,629	4,793	64,423
株 式	453	904	451	451	—	453	1,031	577	577	—
外 国 証 券	392,238	363,980	△ 28,257	60	28,317	422,179	389,741	△ 32,437	122	32,560
公 社 債	382,454	355,115	△ 27,339	—	27,339	412,833	380,273	△ 32,560	0	32,560
株 式 等	9,783	8,864	△ 918	60	978	9,345	9,468	122	122	—
その他の証券	133	141	7	7	—	137	140	2	2	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいません。

2. 「金銭の信託」については該当ありません。

3. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 1 四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	72,107	72,609
そ の 他 有 価 証 券	33,613	37,135
国 内 株 式	25	25
外 国 株 式	—	—
そ の 他	33,588	37,110
合 計	105,720	109,745

### (3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022 年度末 要約貸借対照表 (2023 年 3 月 31 日現在)	2023 年度 第 1 四半期会計期間末 (2023 年 6 月 30 日現在)
	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	35,837	35,026
有価証券	978,017	1,012,069
(うち国債)	( 484,670 )	( 484,817 )
(うち社債)	( 3,235 )	( 3,248 )
(うち株式)	( 63,880 )	( 63,176 )
(うち外国証券)	( 426,090 )	( 460,685 )
貸付金	21,022	21,663
保険約款貸付	21,019	21,660
一般貸付	2	2
有形固定資産	19,358	19,023
無形固定資産	7,022	6,466
代理店貸	66	66
再保険貸	12,473	12,041
その他資産	24,589	21,044
前払年金費用	168	179
貸倒引当金	△29	△29
資産の部合計	1,098,526	1,127,552
(負債の部)		
保険契約準備金	1,015,548	1,025,371
支払備金	8,543	9,443
責任準備金	1,006,855	1,015,781
契約者配当準備金	148	146
代理店借	2,766	2,472
再保険借	8,218	1,656
その他負債	26,169	50,816
未払法人税等	—	516
資産除去債務	493	228
その他の負債	25,676	50,071
役員退職慰労引当金	27	27
価格変動準備金	4,004	4,171
負債の部合計	1,056,734	1,084,515
(純資産の部)		
資本金	37,750	37,750
資本剰余金	27,750	27,750
資本準備金	27,750	27,750
利益剰余金	△14,799	△13,489
その他利益剰余金	△14,799	△13,489
繰越利益剰余金	△14,799	△13,489
株主資本合計	50,700	52,010
その他有価証券評価差額金	△8,908	△8,974
評価・換算差額等合計	△8,908	△8,974
純資産の部合計	41,791	43,036
負債及び純資産の部合計	1,098,526	1,127,552



#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022 年度	2023 年度
		第 1 四半期累計期間 ( 2022 年 4 月 1 日から 2022 年 6 月 30 日まで )	第 1 四半期累計期間 ( 2023 年 4 月 1 日から 2023 年 6 月 30 日まで )
		金額	金額
経常収益		121,305	117,658
保険料等収入		81,611	78,274
保険料		49,342	46,824
再保険収入		32,268	31,450
資産運用収益		38,207	38,025
(うち利息及び配当金等収入)	(	5,802 )	( 7,005 )
(うち有価証券売却益)	(	538 )	( — )
(うち為替差益)	(	31,865 )	( 30,936 )
その他経常収益		1,486	1,357
経常費用		115,441	115,324
保険金等支払金		56,594	59,225
保険金		4,670	3,909
年金		1,027	1,771
給付金		4,145	4,174
解約返戻金		12,310	16,486
その他返戻金		731	1,003
再保険料		33,709	31,879
責任準備金等繰入額		14,901	9,825
支払備金繰入額		968	899
責任準備金繰入額		13,933	8,925
契約者配当金積立利息繰入額		0	0
資産運用費用		27,744	31,134
(うち支払利息)	(	4 )	( 2 )
(うち有価証券評価損)	(	1,124 )	( 1,181 )
(うち金融派生商品費用)	(	25,972 )	( 29,203 )
事業費		14,506	13,737
その他経常費用		1,694	1,401
経常利益		5,864	2,333
特別損失		168	449
固定資産等処分損		2	281
価格変動準備金繰入額		166	167
契約者配当準備金繰入額		11	10
税引前四半期純利益		5,684	1,874
法人税及び住民税		1,302	564
法人税等合計		1,302	564
四半期純利益		4,381	1,310

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2023年度第1四半期会計期間末

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、8,015 百万円であります。
2. 契約者配当準備金の異動状況は以下のとおりであります。

イ. 当期首現在高	148 百万円
ロ. 当第 1 四半期累計期間契約者配当金支払額	12 百万円
ハ. 利息による増加等	0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	10 百万円
ホ. 当第 1 四半期会計期間末現在高	146 百万円
3. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2023年度第1四半期累計期間

1. 1 株当たり四半期純利益は 1,000 円 15 銭です。なお、潜在株式はありません。
2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益	A	190	△386
キャピタル収益		33,243	33,505
	金銭の信託運用益	—	—
	売買目的有価証券運用益	—	—
	有価証券売却益	538	—
	金融派生商品収益	—	—
	為替差益	31,865	30,936
	その他キャピタル収益	839	2,569
キャピタル費用		27,097	30,384
	金銭の信託運用損	—	—
	売買目的有価証券運用損	—	—
	有価証券売却損	—	—
	有価証券評価損	1,124	1,181
	金融派生商品費用	25,972	29,203
	為替差損	—	—
	その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益	B	6,146	3,120
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	6,336	2,734
臨時収益		—	—
	再保険収入	—	—
	危険準備金戻入額	—	—
	個別貸倒引当金戻入額	—	—
	その他臨時収益	—	—
臨時費用		472	400
	再保険料	—	—
	危険準備金繰入額	472	400
	個別貸倒引当金繰入額	—	—
	特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
	貸付金償却	—	—
	その他臨時費用	—	—
臨時損益	C	△472	△400
経常利益	A+B+C	5,864	2,333

(参考) その他項目の内訳

(単位：百万円)

	2022 年度 第 1 四半期累計期間	2023 年度 第 1 四半期累計期間
基礎利益	△839	△2,569
為替に係るヘッジコスト	△839	△2,533
有価証券償還損益のうち為替変動部分	—	△35
その他キャピタル収益	839	2,569
為替に係るヘッジコスト	839	2,533
有価証券償還損益のうち為替変動部分	—	35

(注) 前第 1 四半期累計期間より、為替に係るヘッジコストを基礎利益に算入し、有価証券償還損益のうち為替変動部分に相当する額をキャピタル損益に算入しております。

この結果、変更前と比べて、前第 1 四半期累計期間の基礎利益が 839 百万円減少し、キャピタル損益が同額増加しております。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022 年度末	2023 年度 第 1 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	107,037	108,439
資本金等	50,700	52,010
価格変動準備金	4,004	4,171
危険準備金	13,943	14,343
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合 100%)	△ 8,548	△ 8,391
土地の含み損益×85%(マイナスの場合 100%)	163	299
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	46,774	46,005
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2 + (R_2+R_3+R_7)^2} + R_4$ (B)	20,552	21,313
保険リスク相当額 R1	1,312	1,311
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	968	989
予定利率リスク相当額 R2	520	522
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	19,239	19,978
経営管理リスク相当額 R4	661	684
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,041.5%	1,017.5%

(注) 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条及び平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

該当ありません。

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

当社の連結子会社である GC 品川特定目的会社等は東京都及びその他の地域において賃貸等不動産を保有しております。連結子会社の当第 1 四半期連結会計期間末における賃貸等不動産の貸借対照表価額は 42,790 百万円、時価は 45,710 百万円であります。

連結子会社の当第 1 四半期連結累計期間の経常収益は 434 百万円（前年同期 480 百万円）、経常利益は 77 百万円（前年同期 156 百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 77 百万円（前年同期 155 百万円）であります。

連結子会社では不動産の保有及び管理等に係る業務以外は行っていないため、この資料における連結財務諸表の開示は省略しています。